



# おんじゃく



Photo 森

「すべては患者さんや利用者さんそして地域の方々の為に。医療や福祉で不安な心に、少しでも温かい光を照らすことのできるような、そんな病院でありたい。」

文 森 薬剤師



イラスト作 森田めぐみ (作業療法士)

## もくじ

- 新年の挨拶 .....2
- 職員集合 .....3
- もっくん、ともさんのレッツうんどう .....4
- 地域連携室 .....5
- 仕事ひと .....6
- たまご便り .....7

### 私たちの理念

お互いの人生観を尊重し、人生をより豊かにします

### 私たちの運営方針

利用者第一主義の医療と福祉サービスを提供する事で、国と地域社会に貢献します

## 村井映 理事長挨拶



Photo 塚本

昨年観た映画で特に印象に残っているのは「この世界の片隅に」という作品です。主人公のすずさんは実在の人物ではありませんが、ご存命であれば今92歳くらいになります。貧しくても豊かな戦前の広島暮らし、物資が不足する中でもなんとか知恵と工夫で乗り切ろうとする戦中の生活が丁寧に描かれていました。自分の両親、患者さんや利用者の方、いまの後期高齢者のみなさんの若かりし日の姿を垣間見たような気持ちになり、あらためて厳しい時代を生き抜いてこられた皆さんに尊敬と感謝の念を抱きました。電気館でロングラン上映中です。

世界はこれから内向きで非寛容になっていくでしょう。我々はそれに負けずに、他者と手を取り合う寛容な社会を守るべきだと思います。愛生会という船で、共に未来へ向けて旅を続けましょう。

理事長 村井映



## 藤本久夫 院長挨拶



Photo 塚本

皆様お健やかに佳き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

去年は、文字通り激震が走った天変地異による激動の一年でしたが、今年は、熊本の着実な復興へ向けて、安寧な一年となることを切に願うばかりです。超高齢社会の急速な進展、疾病構造の変化、医療・介護保険財政の逼迫を受けて、「医療機関の機能分化・強化と連携」、「在宅医療の充実」の方針が明示され、“病院中心の治す医療”から“地域全体で治し、支える医療”へと大きく舵が切られてきております。在宅医療連携拠点病院である本院としましては、この大きな時代の流れに沿うように、刻々と変わり続ける地域の医療・介護・福祉ニーズを的確に捉え、そのニーズにマッチした安心で良質なサービスを切れ目なく一体的に提供して参ります。さらには、関係諸機関との連携強化により、下益城圏域内の地域包括ケアネットワークの一翼を担うことができればと思っております。地域住民の皆様方のAging in Place（住み慣れた地域で心豊かに老いを生きる）の実現に貢献し、地域にとってなくてはならない病院であり続けられるように、職員一丸となって精一杯努力していく所存です。私自身も、“病気を診ずして病人を診よ”という言葉の肝に銘じ、常に“病む人に学ぶ”という謙虚な姿勢を心掛け、日常診療を続けていきたいと思っておりますので、本年もご指導ご鞭撻のほど、どうかよろしくお願い申し上げます。

院長 藤本久夫

## 長木清美 看護部長挨拶

あけましておめでとうございます。

2016年は、大雪、地震、大雨と人生の中で最も自然災害に振り回された年となりました。熊本地震は、愛生会にも大きな被害をもたらし、多くの職員も被災しました。しかし、その時にある職員が「地震で大変ですが、病院がどうにか大丈夫だったので、働ける職場があってよかったです」と。家も被災し被害を受けながら、前向きに言ってくれたその一言が、とても嬉しく感動しました。ピンチの時こそチャンスといいますが、この地震後、在宅部門から病棟に数名のスタッフに来ていただき、一緒に働くことで、より強い繋がりができたように感じます。

2017年が、スタートしました。私自身やるべき目標をもち『笑顔で楽しく仕事をする』ことが達成できますように努力していきたいと思えます。

今年もどうぞ宜しくお願い致します。

看護部長 長木清美



Photo 塚本



## 坂ノ上洋一 事務部長挨拶

あけましておめでとうございます。

旧年中は、熊本地震はじめ色々な大変なことがありましたが、地域の方々はじめ皆さまのご支援・ご協力があり無事新年を迎えることができました。改めましてお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

愛生会に入職し2年半が経ちました。全くの素人の私を温かくご指導いただきましてありがとうございます。今後は、地域の方々はじめ皆さまにお返しする番です。昨年4月1日に村井映先生が理事長に就任され、新愛生会がスタートしました。5年後、10年後、そして30年後の発展・存続のための本年は非常に大切な1年になるかと思えます。常に利用者第一主義を念頭に、行動力をもって業務に取り組んで参ります。皆さまご協力よろしくお願ひします。

事務部長 坂ノ上洋一



Photo 塚本



**今年は幸多き年でありますように スタッフ一同 願っております**



Photo 塚本



●在宅総合ケアセンター 新年の挨拶

あけましておめでとうございます。

昨年は未曾有の熊本地震により居住施設の木香館が被害を受けてしまいましたが、多くの方の励ましや協力を得て、無事再開し新年を迎えることができました。

在宅総合ケアセンターでは、地域で暮らす介護が必要な方に対し、高齢者の居住施設をはじめ、看護・介護・リハビリに関する8つ（居住施設の「木香館」「コミュニティハウスおんじゃく」、居宅介護支援事業所、訪問系は、「訪問看護ステーション」「訪問介護」「訪問リハビリ」、通所系では「通所リハビリ」「通所介護」）の事業所を揃え、様々なご利用者の状態やご家族のニーズに対応しております。

これからも地域で安心して元気に暮らせるための、お役に立てるよう一層努力して参りたいと思います。介護のことで悩んだり頑張り過ぎる前に、ぜひお気軽にご相談ください。

今年もよろしく願いいたします。

在宅総合ケアセンター 次長 藤山豊久



Photo 塚本

それぞれの方向を向いていても、いざというときはキッチリ決めます！それが在宅のチームワークです



理学療法士



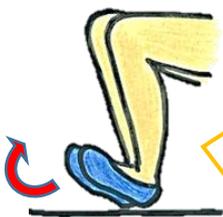
今回は私です！

もっくん・ともさんのレッツうんどう！⑫ — お家で手軽に続けて —

今回の運動は「足のむくみ予防」です。

むくみは、筋力の衰え、冷え、生活習慣のみだれ、などにより起こりやすいと言われていいます。むくみは色々な病気につながっていくこともあります。何かとむくみやよくなるこの時期、予防・改善の為に軽い運動を日々取り入れてみてはいかがでしょうか！※各運動は10回程度行います

つま先上げ下げ



足は地面につけて、つま先をあげて3~5秒キープ ふくらはぎの伸びを意識！

かかと上げ下げ



足は地面につけて、かかとをあげて3~5秒キープ。すねと足の甲の伸びを意識！

足の指 グーパー

足の指で交互にグーパーをゆっくり行います。足の指でグー、チョキ、パーができることが理想です



足首ぐるぐる

足首を右回し、左回しに



動きが悪いと感じたら

膝の上に足を乗せて、つま先あたりをもって行ってもいいです



挿絵 山口亜希子、 渡邊優里子 (理学療法士)

## 地域連携室

今回は地域連携室の業務内容について紹介いたします。

### 地域連携室の役割

- ① 地域の医療機関や様々な保健・福祉・介護サービス機関、施設との連携の窓口としての役割。
- ② 患者様・ご家族様のさまざまなご相談をお受けする医療福祉相談の役割。
- ③ 入院患者様に安心して退院していただくよう支援を行う退院調整の役割を持ち、患者様に切れ目のない医療・看護・介護サービスが提供できるよう支援調整を行う役割。



### 入院のお受け入れの流れ

お問い合わせ

お電話・窓口にて相談員をお呼び出しください。院内見学も対応させていただきます。

書類準備

かかりつけ・入院先の医療機関からの診療情報提供書等を郵送・FAXさせていただきます。

入院判定

患者様について当院での対応が可能か否か検討させていただきます。  
(必要に応じて患者様の面接等を行います。)

ご入院

病室の空き状況によってはお待ちいただく場合もあります。当日に入院の手続きがあります。

来て 見て  
聞いてみて

私たちのモットーは  
“笑顔” と “信頼”  
です！



Photo 塚本

医療や介護についてのご相談や紹介患者様の外来受診・転院相談など、お気軽にご利用ください。地域連携室（医療相談室）は病院1階にあります。

**ザ・仕事ひと** 第13回は 岩村裕子さん（1病棟師長）の登場です！



こんにちは、一病棟（介護療養病棟）の岩村です。当院に入職して早いもので26年になります。院内のくるみ保育室に子供を預けながら、忙しい毎日をごむしゃらに送ったのを思い出されます。平成21年、回復期病棟を新規開設にあたり病棟師長となり、回復期の開設という大変な時期をよく乗り越えたなど、今となってはいい思い出です。平成28年3月より現在の1病棟の師長を務めています。介護療養病棟は病棟機能が異なり、まだまだ、学ぶことがたくさんあります。長期に入院されている方が多く、医療、介護、それぞれの面でなかなか大変ではありますが、まわりのスタッフの協力を得て日々頑張っています。これからも、多くの患者さんの笑顔をいっぱい引き出せるように、スタッフとともに頑張っていきたいと思っております。



Photo 塚本

**笑顔で頑張る仕事美と**

**プロフィール**

出身地（生誕地）・・・芦北町  
 好きな花・・・カーネーション  
 好きな食べ物・・・好き嫌いはありません。が、自分で料理したのではなく誰かが作ってくれたものがご馳走です（笑）



**看護・介護の豆知識！**

インフルエンザ・ノロウイルスによる感染症が多く発生する季節です。

● 帰宅後は必ず手洗いをしましょう！

**手洗い・うがい・咳エチケットマスク**

**正しい手洗いの方法**

「手洗いは」インフルエンザ・ノロウイルス感染の有効な予防法です。正しい手洗いの習慣を身に付けましょう。



● 最も洗い残しをしやすい部分  
 ● やや洗い残しをしやすい部分

**－手洗い－（その一）**

①手のひらをあわせて洗う



②手の甲を伸ばすように洗う



③指先やつめの間も渦を描くように洗う



④指の間も十分に洗う



⑤親指を手のひらでねじるように洗う



⑥手首も忘れずに洗う



⑦十分に水で流しペーパータオルや清潔なタオルでよくふき取って乾かす。

ノロウイルスは細菌の30分の1から100分の1ほどと非常に小さく、手のしわなどに深く入り込んで体内に侵入するチャンスを狙っています。

● 台所のスポンジ、歯ブラシなどもこまめに交換しましょう。清潔にして感染症をシャットアウト！

インフルエンザ・ノロウイルス、ともに感染予防はまだまだありますが、今回は手洗いでした。

## ●もちつき

12月22日(木)に毎年恒例の餅つきが行われました。今年はいにくの雨、しかも、土砂降りの・・・場所を多目的室に変更して行われました。多目的室前のエントランスで餅をつき、多目的室内で餅を丸めるといふ、二元中継のようなやり方でした。それでも、今年も昔取った杵柄我も我もと名乗りを上げる方、多少力は衰えて手助けの必要な方も、表情も明るく生き生きしていました。



Photo 塚本



## ●餅まるめも大忙し

餅を丸める手際の良いことこの上なし。こちらもやはり非常に慣れた手つきで、鏡餅用、小餅と形成されていきました。



Photo 塚本

今年も、鏡餅として使われますが、残念ながらお口には入りません。ごめんなさい。

## 輪って楽しむたまご便



## ●お正月かざり



病院裏にうらじろを発見！早速、年末に、鏡餅と一緒に、正月飾りを作りました。写真で見る限り、“いい感じですよ”。

Photo ueda

## ●即席だけど立派な賽銭箱登場！

1月4日仕事始めの日、OT室に開運の賽銭箱とおみくじ、鈴が登場。訓練に出棟された患者さんが、賽銭はおもちのコインですが、次々に神妙にお願いされていました。ある方は、おみくじの大吉を引いて「あんまり良すぎる」と謙虚に言われて、再度ひかれたり、大盛り上がりでした。



Photo ueda



## ●くるみ保育室だより



Photo ueda

保育室の壁にいつも素敵な作品があります。今回はお正月気分満載。“幸福”を囲む子供たちの顔写真入り12支。先生のアイデアがとっても光っています。

## ●クリスマス

こちらは毎年恒例のクリスマス会。今年も“黒田サンタ”がやってきた！！泣き出す子もいましたが、プレゼントをもらおうと立派にお礼を言えました。おめでとうございます！



Photo 塚本





### —お知らせ—

●「学ぼう会」では毎月第2月曜日、17時45分～19時30分（予定）に、勉強会を開催しております。各専門職が「テーマ」毎に、他職種にも解り易いようにすすめています。

場所は当院多目的ホールにて絶賛開催中です。過去の内容として（副作用を考える力を養おう・認知症予防って何だろう・インフルエンザを復習しましょう）などです。パワーポイント1枚から質問を受け丁寧にお答えするシステムです。気軽に情報交換できる場になればと思っています。様々な施設・職種の方々の参加をお待ちしています。

### ●平島光臣 Dr 着任！

内科医の平島光臣先生が、平成28年12月1日に温石病院に新しく赴任されました。非常に温厚なものごしの中にジョークを交えた挨拶は、各スタッフを和ませ、一緒に働く仲間意識を共有できるものでした。今後、外来担当を含め、常勤で勤務されます。



Photo 塚本

詳しいご紹介は

今後“Dr インタビュー”記事等でご紹介したいと思います。よろしくお願い致します。

診療科目 内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・神経内科・整形外科  
リハビリテーション科・歯科

### 外来診療予定表

受付時間 午前 8:30～12:00 午後 休診（急患はその限りではありません）  
診療時間 午前 9:00～12:30 ※歯科は午前・午後とも診療

診療科/曜日	月	火	水	木	金	土
内科（午前）	村井・平島	藤本	藤本・岸	村井・平島	平島	村井
神経内科（午前）		松永			松永	松永
整形外科（午前）	藤本昭					藤本昭
歯科（午前）	川上	川上	川上	川上	川上	1・3 休診
（午後）	川上	川上	川上	川上	川上	

村井：循環器内科 藤本：呼吸器内科 松永：神経内科 岸：消化器内科 平島：内科

〒861-4407

熊本県下益城郡美里町中小路 835

医療法人 愛生会 くまもと温石病院

TEL 0964-46-3000(代)

FAX 0964-46-2464

ホームページもご覧ください。



発行者 くまもと温石病院 広報委員会

### 編集後記

新年おめでとうございます。十二支、酉年（実際は鶏の事）酉という漢字は酒つぼを描いたもので、収穫した作物から酒を抽出するという意味や、収穫できる状態である事から実するという事も表し、その事から、果実が成熟した状態を表しているとされます。おんじゃくも今年は実りある一年で、最後においしく酒が飲めるといいな、なんて願っています。今年も宜しくお願いします。うえた